

開催日時：平成26年5月11日（日）16:00～18:00

場所：宮城外洋帆走協会事務所

出席者：赤石理事長、鈴木副理事長、木村副理事長、橘内理事、佐久間理事、佐々木理事、
佐藤理事、阿部理事、吉田理事、加藤理事、飯島監事

1. 定足数確認

理事12名中 10名出席により成立

2. 議題

(1) 報告事項

① 総務

- ・県税減免申請手続き済（4/21）
- ・新理事の登記準備中（5月末日途）
- ・MORC H/P ソフト代支払済（広報より依頼）
- ・預金通帳名義変更中（5月末日途）

② 広報

- ・新規 H/P ソフト購入・インストール完（アセーナ佐藤哲哉氏の助力にて）
- ・H/P への理事長挨拶・理事会名簿・第1回理事会議事録等の掲載完

③ 会員

- ・入会 楠 一信氏 4/20 付承認
- ・退会 千葉浩介氏（モナミー） 4/8 付手続き済
これにより3月以降2名入会、1名退会

④ 安全

- ・テンダーのライフジャケット格納場所の明示必要。臨検対応のため。安全委員会で対応する。
- ・MORC 局舎に AED の設置を考えたい。入手についてはレンタルや購入ルート
の調査を行ない、安く入手できるようにする。また講習会の開催を検討する。
- ・洋上ヘリコプターと連携しての訓練も検討する、

⑤ 泊地：佐藤（小浜）、加藤（松島）

- ・松島フリートのポンツーン新設による浚渫のため5月末から7月末までポン
ツーンの使用は不可となるので留意のこと。

⑥ 渉外

- ・ハーバーへのトイレ設置や下水管設置陳情などセヶ浜町に働きかけを開始した。

⑦ レース（審議事項にて提案）

⑧ 海事（審議事項にて提案）

⑨ マリンVHF

- ・一般社団法人への名称変更申請済（ヴェシュベルの森田さんに対応頂く）
- ・5月連休時ワッチ体制を組み運用

(2) 審議事項

① 総務

コピー機（複合機）、PC の購入手配…購入を前提に阿部理事より佐藤哲哉氏に見積もりを依頼する。

② 広報

- ・松島フリートへのライブカメラの設置、艇庫の上に設置を検討する。防水ハウジング、ルーターの設置、工事費などで 12～13 万円費用が掛かる見込みで、その費用は MORC が負担しますが、これに伴う維持費用は松島フリートで負担して頂くよう依頼。
- ・震災前に設置されていた気温、風向、気圧等の気象システム装置の再設置は優先順位を下げることにした。
- ・Face Book、Twitter の活用については検討課題とする。

③ 安全

- ・初心者から中級者向けのヨット関連書籍・DVD を整備し、随時活用できるようにしてはどうか⇒手持ちの書籍の寄付やビデオを集め DVD に焼き直す。出雲事務局員に協力を依頼、了解を得た。

④ レース

復興支援の一環として我々ヨット愛好者ができる活動として気仙沼市、石巻市

- ・訪問クルーズ（可能であればレースを兼ねたもの）を計画してはどうか。

⇒具体化に向けレース員会で企画を練る。

⑤ 海事

- ・AIS（自動船舶識別装置）の説明や利用方法の講習会を行なってはどうか。
 - ・VHF 16ch の有効な利用法（情報内容やその利用法）について海保に講習を依頼してはどうか。
 - ・セヶ浜町に応援にきているボランティアを対象に慰労の気持ちを表すため体験帆走会を企画してはどうか。
- ⇒ 上記 3 件について橋内理事を中心に海事普及委員会で具体化する。

(3) その他

①喫緊に行なうべき内容のリスト（To Do List…佐藤理事より提案）

論議した結果、この内容に沿って担当各位に取り組みを依頼することとなった。リストは省略。

②各委員会の機能充実ため MORC 会員の協力を得て若干名のメンバーを補充する。

③各団体が MORC 設備・施設を使用の際は申請元が MORC に申し込むよう関係官庁に要請する。（国体予選、高体連等のヨット競技）

④小浜港のポンツーン設置は 8 月中旬より工事が開始され、9 月末まで完了の予定。

3. 次回理事会開催日程

6 月 29 日（日）午後 4 時から

議題：各委員会の取り組み進捗確認 他

以上